

栃木県立馬頭高等学校 普通科選択科目「農業と環境」「野菜」

馬頭高校には、普通科と水産科があります。単位制の導入により、自分の進路に合った多様な選択科目の受講が可能となりました。この中の普通科選択科目に「農業と環境」及び「野菜」が設定され、将来、農業に従事する上での基礎的な学習もできるようになりました。

令和6年度は栽培だけでなく、農業の持つ多面的機能や地域交流の学習として、こども園や小学校との収穫体験交流や町内小中学校の給食への食材提供、こども園への出前授業などに取り組み、「総合的な探究の時間」（那珂川学）も含め、幅広いニーズに対応できる活動を行っています。

普通科選択科目「農業と環境」「野菜」

学校農場での栽培活動を通して、農業技術の基礎と地域と連携した農業の在り方について体験的な学習を行います。普通科に農業の科目が設定されて6年目となります。西洋野菜を主とした露地野菜の栽培を中心に、地域に貢献できる人材の育成をめざし、地産地消の推進やスマート農業、子ども園・小学校への出前授業などの実践学習に取り組み、地域活性化に協力しています。



令和6年度の主な取り組み内容

こども園・小学校との交流授業「ジャガイモ・タマネギ・ダイコンの収穫体験」（7・12月）
こども園への出前授業（11月）、町給食センターへの超大球キャベツやハクサイ・ロメインレタス等の提供（6・11月）、ドローン操作、地元産そば粉を用いたそば打ち体験（9月）。

普通科入学生の教育課程

生徒一人ひとりの進路や、興味関心に応じて学習できるように選択科目が用意されています。

農業については、2年生で「農業と環境」、3年生で「野菜」が選択でき、2年間継続して選択することもできます。



普通科選択科目「農業と環境」
地元こども園児との異世代間交流授業の様子

第1学年	2	2	2	2	4	2	3	1	2	4	2	2	1	1
	現代の国語	言語文化	地理総合	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーション	家庭基礎	情報Ⅰ	総合	LHR
第2学年	3	2	2	3	2	1	2	3	2	2	4	2	1	1
	文学国語	歴史総合	数学A	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ	英語 コミュニケーションⅡ	ビジネス基礎	継続履修選択a	選択b	選択c	総合	LHR
継続履修選択a 選択b 選択c														
継続履修選択a 選択b 選択c														
第3学年	3	3	2	3	2	3	2	4	2	4	4	2	1	1
	国語表現	日本史探究	数学A	化学基礎	体育	英語 コミュニケーションⅡ	継続履修選択a	選択A 選択B	選択C	選択D	選択E	総合	LHR	

体験的な学習の紹介

地域農産物への関心を高め、食品加工にも興味を持ってもらうことを目的に地元産のそば粉を用いたそば打ち体験を行いました。那珂川町は「八溝そば」の中心地でもあることから、地域理解と郷土愛の育成も目的としています。



栃木県立馬頭高等学校 水産科

全国唯一の海なし県に設置された水産に関する学科です。特徴は、水産物の増養殖、食品加工、水辺の環境保全など多岐に渡って学習できることです。関係機関と連携し、教育課程に連動した様々な研究活動を行っています。主な進学先は4年制大学や専攻科、海上技術短期大学校等で就職先は県内外の養殖場や水産加工会社を中心に、各種生産業・製造業等です。

水産科の主な活動 ～水に親しみ、水から学ぶ～

課題研究

水産に関する学習内容の中から、興味のある分野の研究を主体的に行う課題解決型授業です。

リバースタディ

学校設定科目「リバースタディ」は、河川における自然体験活動を中心とした自由選択科目です。「農業と環境」の修得と合わせると、普通科生徒も農業・水産に関して学習することができます。



水産加工品製造



海洋実習



ミヤコタナゴの保全



河川調査

実習の紹介

〈カヌー実習〉

水産科実習場近くの八溝大橋から、那須烏山市の境橋までカヤックで1日かけて下ります。例年5月に実習が行われ、コイの産卵やアユの遡上が見られることもあります。急流もあるためドキドキワクワクな実習です。



〈ヤシオマス採卵実習〉

栃木県養殖漁業協同組合の協力のもと栃木県のヤシオマスの採卵実習を行います。ヤシオマスとは、栃木県水産試験場で品種改良されたニジマスで、採卵後加温処理などを行い、成熟しないようにするため、成長が良くなります。



実習による製品開発

頭・鰭（ひれ）・内臓を取り除き、素揚げしたアユをさくらチップで燻煙し、鷹の爪・ニンニク・オリーブオイルで煮込んだ商品です。そのまま食べてもよし、パスタと和えたり、サラダにのせたり、様々なアレンジも楽しめる一品です。



おじゃま
しました。

栃木県立馬頭高校 普通科選択科目「農業と環境」



ジャガイモ収穫体験交流学习 取材日：令和6年6月13日



生徒が、園児達に収穫方法を
教えています。



一緒に
掘り出そう！



ジャガイモが
バケツにいっぱいです。



ジャガイモはお土産に。

馬頭高校では、普通科選択科目「農業と環境」の授業の一環として「異世代間地域交流で町おこし」をテーマに授業を行っています。

当日は、普通科の3年生と2年生17名が、地域の保育園児達を招いて、学校の農場でジャガイモの収穫体験交流を行いました。

生徒と園児がペアとなり、生徒達が園児達をサポートしてジャガイモ（品種：キタアカリ）を収穫しました。

保育園の保育士さん達からは、顔を土で汚しながら友達より大きなジャガイモを掘り出そうとする園児達の様子に、「いい笑顔をしています！」と声が上がっていました。

交流を終えた生徒からは、「畑に入るのも初めてという園児もいて、収穫方法を教えるのは緊張したけど、楽しく交流できました」との感想がありました。

白菜収穫・贈呈式 取材日：令和6年11月18日



一つひとつ丁寧に収穫します。



立派に育った白菜です。



地元ケーブルテレビの取材を受けています。



那珂川町学校教育課へ贈呈します。

馬頭高校では、普通科選択科目「農業と環境」の授業の一環として「露地野菜で町おこし」をテーマに授業を行っています。

当日は、普通科の2年生10名が、計16玉の白菜、計58.1kgを収穫しました。

計量した結果、重いもので4.8kgあり、夏の猛暑を乗り越えた立派な収穫です。

生徒からは「地元の小・中学校で食べてもらえるのは光栄です。今後も提供できる野菜を増やしたいです」とコメントがありました。

収穫した白菜是那珂川町学校教育課へ贈呈され、小・中学校の給食用として「肉団子と白菜のクリーム煮」と「つば漬け和え」に使用されました。